

放課後等デイサービス ピースクラブコフジ  
職員会議録（アンケート自己評価表について）

2020年3月19日

1、 昨年度の改善点の結果

- ・活動プログラムが固定化されている為、運動プログラムは遊びの中で取り入れ、学習プログラムは個々のレベルに合わせた課題を準備し取り組んだ。
- ・児童クラブなどとの交流は周りに設備がなく行うことができなかったが、法人内での施設交流は行うことができた。
- ・月に一回は会議を行い、利用者の状況を共有することで今後の支援内容の方向性を統一して行うことができた。
- ・外部より、自閉症に特化した研修センターの講師を定期的に招き入れ、職員研修等を通じて資質向上、保護者への療育等に関する相談が出来る様な時間を作った。

2、 アンケート結果を踏まえた改善目標、支援内容の改善

（保護者等向けアンケートより）

- ・父母の会の活動支援や、保護者会等の開催等による保護者同士の連携の支援  
→保護者同士の交流の場は設けているが、保護者会等の発足については必要があれば検討していく。
- ・緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知、説明する  
→緊急時、防犯マニュアルは既に策定している。今後は学校や他事業所と情報を交換し感染症対応マニュアルを策定する。策定したマニュアルは利用契約時に説明し、既に利用契約されている方にはお便りで周知する。

（事業者向けアンケートより）

- ・子どもの適応行動を図るために、標準化されたアセスメントツールの使用  
→標準化されたアセスメントツールを使って再アセスメントを行い、深めていく

- ・子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせた放課後等デイサービス計画の作成
- 毎月会議を行い、全体の月ごとの活動計画や個人の状況に合わせた活動計画を話しあい作成していく。
  
- ・就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間の情報共有と相互理解
- 今後は就学と同時に利用するお子様が増えると思われるため、今まで利用していた保育園や幼稚園などにそれまでの支援内容や特性などの情報を提供してもらい、今後の支援に活かしていく。